

2015年1月期2月度 月次業績動向 (2014年1月21日~2014年2月20日)

会社名 ピープル株式会社

(http://www.people-kk.co.jp/)

代表者名 取締役兼代表執行役 桐渕千鶴子

上場取引所: 東証JASDAQ

コード: 7865

TEL: 03-3862-2768 問合せ先: IR担当 飛田留美子

科目	《月次の対比》			《過去12ヵ月累積期間の対比》		
	2014年1月期	2015年1月期	前年	12/2/21~	13/2/21~	前年
	<u>2月度</u>	<u>2月度</u>	<u>同月比</u>	<u>13/2/20</u>	<u>14/2/20</u>	<u>同期間比</u>
売上高	168,594	155,036	92.0%	2,891,480	3,246,714	112.3%
営業利益	△33,820	△1,864	N/A	117,868	156,553	132.8%
経常利益	△31,567	△2,467	N/A	125,389	227,169	181.2%
税引前利益	△31,567	△2,467	N/A	125,380	227,161	181.2%
流動資産	2,003,212	2,052,825	102.5%	【2015年1月期第1四半期 (2014/1/21~2014/4/20)業績予想】		
固定資産	155,181	170,962	110.2%			
流動負債	306,393	309,335	101.0%	(20	14年3月5日発表)	
固定負債	50,000	50,000	100.0%		6億29百万円(前年同	期間比6%減)
純資産	1,801,999	1,864,452	103.5%	·営業利益: ·経常利益:	29百万円(-) 21百万円(同比	22.9%増)
総資産	2,158,392	2,223,787	103.0%			27.2%增)
 商品別売上高	_					

商品カテゴリー名	2014年1月期 <u>2月度</u>	2015年1月期 <u>2月度</u>	当月 <u>構成比</u>	12/2/21 ~ <u>13/2/20</u>	13/2/21 ~ <u>14/2/20</u>	当期間 <u>構成比</u>
乳児•知育玩具	56,973	71,524	46.1%	1,115,362	1,110,653	34.2%
女児玩具	43,872	48,755	31.5%	629,895	656,775	20.2%
遊具・乗り物	24,949	23,803	15.4%	608,758	545,153	16.8%
その他	42,799	10,954	7.0%	537,465	934,133	28.8%
合計	168,594	155,036	100.0%	2,891,480	3,246,714	100.0%

2月度新発売商品

商品カテゴリー名	商品名	発売日	標準小売価格 (税別)
	「やわらかお肌のロングヘアぽぽちゃん キラキラリボンつき」(リニューアル)	2014年1月29日	¥4,580
女児玩具	「お風呂もいっしょロングヘアぽぽちゃん うさぎのカチューシャつき」 (リニューアル)	2014年1月29日	¥3,980
	「お買い物ベビーカー」(リニューアル)	2014年2月6日	¥3,980
	「受付つき病院に変身救急車」(リニューアル)	2014年1月21日	¥4,280

当38期2月度売上高は1億55百万円、前年同月比8%減と、主に米国向け販売出荷が次月3月度から開始する 為、前年を下回っておりますが、国内の玩具部門売上は前年を大きく超えて補充注文が活発化しました。

玩具部門では、前月1月度で一部販売店での他社品在庫過多から仕入停止が生じた乳児・知育カテゴリーにおいて、一時的に当社品の店舗在庫が無くなり、定番品主体に当2月度でまとまって再供給された為、補充注文が例年を著しく上回りました。又、"ピタゴラスシリーズ"、"お米のおもちゃシリーズ"等はその影響だけでなく、年末のTVCMが尾を引き年明けからセルアウト好調を維持している為、市場全体に当月の同カテゴリー売上高を押し上げています。

女児玩具のお人形シリーズは前月1月度からの好調を当2月度も維持し、前37期におけるキャンペーンで、近年減少していた3歳女児を取り込めた影響から、当2月度においても着せ替えやお道具の買い足しが活発化し売上に反映しています。

尚、同シリーズは当38期で原価合理化を目的とした新パッケージリニューアルを先に控えていますが、こうしたお道具等の売れ行き良好から、リニューアル商品出荷への切り替え計画を大幅に前倒して、当2月度から出荷を始めています。

当2月度は、例年に無く降雪日が多く自転車・玩具共に来店の客足に影響していますが、玩具部門は上述のように好調な新年度38期を開始した一方、外遊具や幼児自転車では、直接寒波の影響を受け低迷しています。